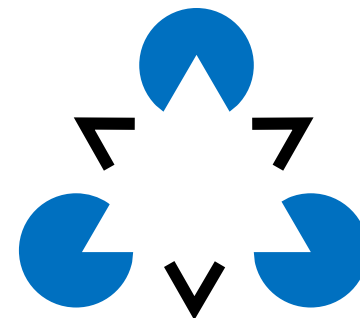


情報デザイン

ピクトグラムの作成



この時間の目標

- ピクトグラムの作成
- S 情報を抽象化する考え方がよく理解でき、コミュニケーションに活用しようと思った
- A 情報を抽象化する考え方がよく理解できた
- B 情報を抽象化する考え方が理解できた
- C 情報を抽象化する考え方が理解できなかった

今日の流れ

1. ピクトグラムとは (15分)
2. ピクトグラムの作成 (10分)
3. 保存
4. 形式を指定して保存
5. 相互評価

ピクトグラムをつくる

文字を使わない情報伝達

ピクトグラムとは？

- 絵文字のこと
 - 「絵」と「文字」ではない
- 基本図形(単純な図形:円・四角など)の組み合わせ
- 絵を見ただけで何であるかわかる

- 情報デザインの手法
 - 抽象化・可視化・構造化

ピクトグラムの例




ピクトグラムの例その2

- 言葉より通じる
- 単純化
 - 細かく描かない

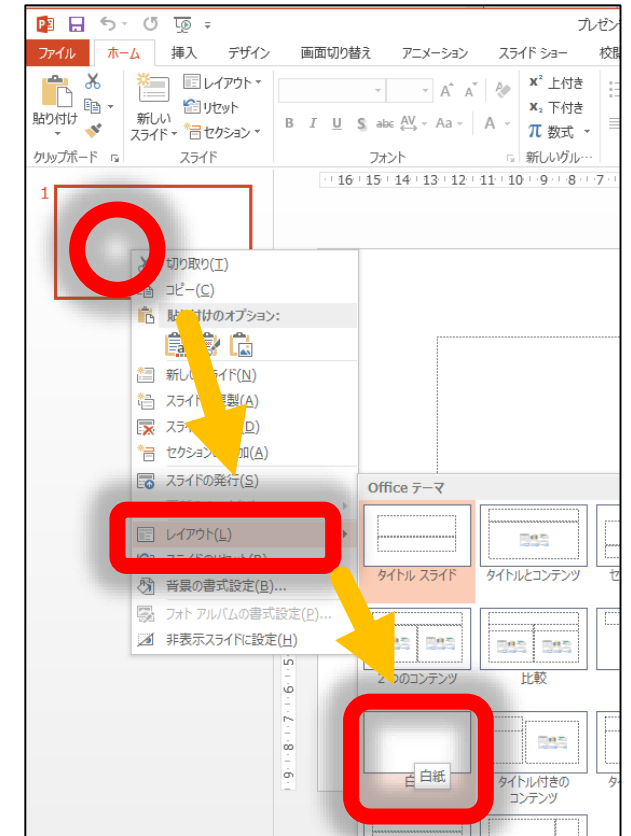


ピクトグラムを作ってみよう

- 何か一つの[物]を表現する
- 「図形」を利用
 - 「基本図形」と「ブロック矢印」の一部だけ
- 禁止  は禁止

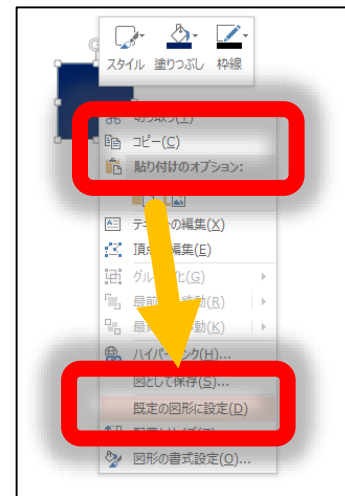
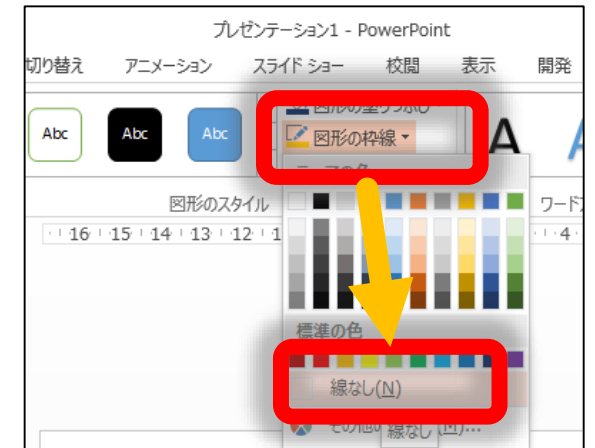
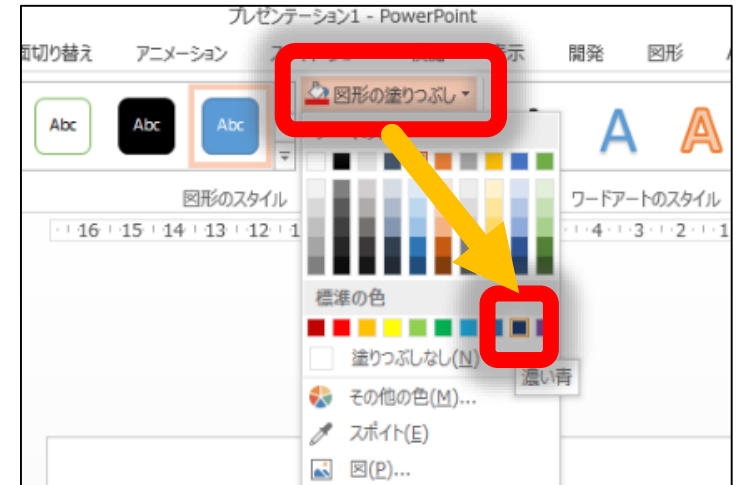
設定1 白紙にする

1. PowerPointを起動
2. サムネイルを右クリック
3. [レイアウト]→[白紙]とクリック
4. [挿入]タブをクリック
5. [図形]→[長方形]をクリック
6. スライド内をクリック
 1. 長方形が描ける

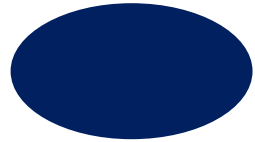


設定2 図形の設定

1. 長方形をダブルクリック
2. [図形の塗りつぶし]を[濃い青]
3. [図形の枠線]を[線なし]
4. 長方形を右クリック
5. [規定の図形に設定]をクリック



練習



パワーポイントの図形

- ベクトルデータ
 - 位置と形状の情報
 - 拡大してもギザギザにならない
 - 正確なサイズが指定できる
- 加工できる
 - 接合や型抜き、合成など
- 図にできる
 - 貼り付けるときに[図]



使える形

四角形



基本図形



ブロック矢印



今日のテーマは

- 何か一つの[物]を表現する
- 絵から何かがわかることが大切
- 全員の作品を1/10に縮小して相互評価
- 大胆に省略
 - 細かい線を使っても見えない
 - 目一杯大きく作っておこう

制作時間:10分



完成したら保存

1. [Ctrl]+[S]キーを押す
2. [参照]
→[自分のドライブ]
3. ファイル名
組番号2桁(半角小文字)
 1. G組8番なら g08
4. [保存]をクリック

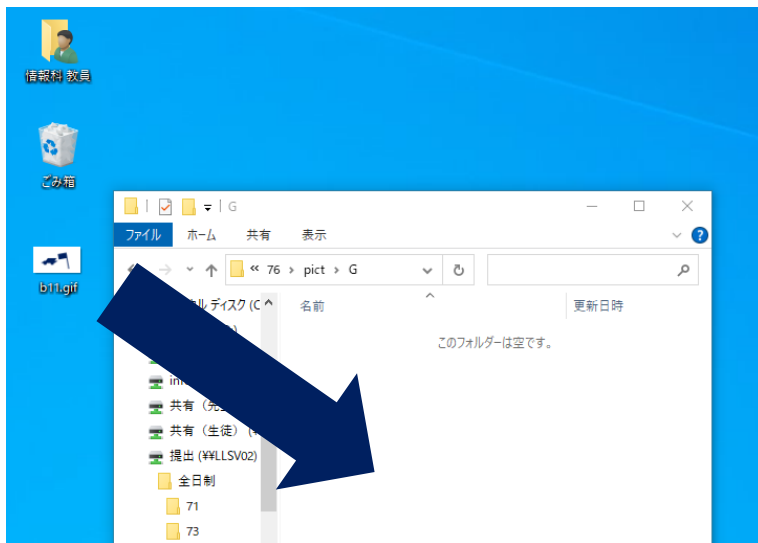


提出ファイルを準備

1. [ファイル]→[名前をつけて保存]
 - 保存先 デスクトップ
 - ファイルの種類 GIFグラフィックス交換形式
 - ファイル名 組番号2桁(半角小文字)
 - G組8番なら g08
2. [保存]→[このスライドのみ]をクリック
 - ごみ箱の下に画像ファイルができる

提出

1. エクスプローラを開く
2. [全日制(X:)]→[77]→[pict]→[クラス]と開く
3. デスクトップの画像ファイルをドラッグアンドドロップして提出



情報1の
ページから
みんなの作品を
見てください

みんなの作品を見てみよう

- 何を表現しているかわかりやすく、工夫があるものを2つ選ぶ
- 番号と何を表しているかを振り返りの投票欄に入力
 - 番号は半角2桁で 8席→08